

留学生別科通信



日差しのまぶしい暑い夏がやってきました。日本で夏の風物詩と言えば、花火です。ドーンという大迫力の音で打ち上げられ、夜空に輝く色とりどりの花火には心が躍ると同時に一瞬で散るその姿に儚さを感じます。それぞれ別科生にとって日本での留学生活は夏の夜に輝く花火のようなものではないでしょうか。では、今学期後半を別科通信第27号で振り返ってみましょう！



七夕☆流しそめん交流会(6月22日)

国際コミュニケーション学科4回生の一之瀬さんが留学生と七夕イベントをしたい！と今回の企画を立案。買い出しなどの準備から当日の後片付けまで同学科の友人たちとがんばって切り盛りしてくれました。イベントには留学生22名と日本学生19名の合計41名が参加し、流しそめんや、七夕飾りを作成したり、お祈りごとを短冊に書いて笹に飾ったりと大いに賑わいました。



1番下で待ち伏せキャッチ作戦！

企画・運営をした国コミ4回生ら

流しそめんでは変わり種のプチトマトが大人気。ただ、おはしでキャッチするのは難しく、小さくツルツルしたプチトマトにみんな悪戦苦闘していました。童心に返ったようにはしゃいで楽しんだ2時間でした。

日本留学フェア in 台湾(7月8日、9日)

台湾の高雄・台北で行われた日本留学フェアに参加しました！高雄では学部の、台北では別科の卒業生が通訳として応援に来てくれました。日本留学に興味を持ったたくさんの人がブースを訪れ、卒業生がOIUの魅力を紹介してくれました。この中から別科に入学する学生がでてくれたら嬉しいです。



International Island(7月10日~12日)

留学生と留学生の出身国へ海外研修または交換留学予定の学生の交流を目的としたInternational Islandを3日間に渡り実施。別科から6か国・地域11名の学生が参加し、ランチタイムに楽しく交流をしました。別科生たちは出身国のあいさつや便利な言葉、ルールや覚えておくと良いこと等を説明してくれました。



山根ゼミ交流会(7月12日)

昨年に引き続き今年も山根ゼミ(短期大学部)に留学生が招待され、5か国・地域6人の別科生、学部生が参加しました。国ごとに5つのグループに分かれて、意見交換をして最後にはグループごとにプレゼンテーションをしました。最新アプリを使用したグループワークはとても新鮮でした。この交流をきっかけに各国の違いや新しい視点を学ぶことができました。



ホームビジット(7月)

今学期のホームビジットプログラムには2名の別科生と1名の学部生が参加しました。早く留学生の訪問を引き受けてくださったホストファミリーは2家庭です。大変お世話になり、ありがとうございました。それでは、楽しかった日本の家庭体験の様子を一部紹介します。(報告書原文のまま抜粋)



陳 健俊さん、SHADY FATURROHMAN さん ☺川崎さま宅にて日本の日常体験 日本の名物ーすしを食べた。回転ではなく、一番新鮮な作り立てを食べてみた。家では日本の文化、名所を紹介してもらい、様々な場所に行きたくなった。それにいろいろな日本人の習慣を教えてくださいました。ホームビジットに参加してよかったです。

☆ホストファミリー-川崎さまより
シャディは豚肉がダメなので、早目のランチ寿司うな重パーティー。自宅にて、マイホーム習慣でうがい手洗い。4人でおしゃべりをしながら、桃、菓子を味見したり日本でのしたい事など話してました。又私から地域のできる事を紹介しました。

